

【特別講演】

2020年東京オリンピックを見据えた社会資本整備の展望

日時：平成27年7月23日（木）14:00～15:00

会場：農大アカデミアセンターB1F・横井講堂

【講演概要】

2020年の東京オリンピックに向けて進められている施設整備によって構築された社会資本を、今後の東京という都市の中でどのように活用することができるのか。また後世に誇れるような社会資本となるような施設整備はどのようにあるべきか。造園・ランドスケープアーキテクトとして「景観十年、風景百年、風土千年」と唱えている視点から、今世紀は人類第三の革命「環境革命」の時代と捉え、今回の事業を持続的未來に向けた希望のあるものにしたい。

【講師】 造園家・ランドスケープアーキテクト **涌井 史郎 氏**

【講師略歴】 出身大学 東京農業大学農学部造園学科

東京都市大学 環境情報学部 教授

岐阜県立森林文化アカデミー 学長

東京農業大学 客員教授

愛知学院大学 特別教授

名古屋環境大学 学長

国連生物多様性の10年委員会 委員長代理

公益社団法人 国際観光施設協会 副会長

公益財団法人 日本公園緑地協会 副会長



【著書】 「景観創造のデザインデベロップメント」（総合ユニコム）

「景観からみた日本の心」（NHK 出版）

「奇跡と希望の松～なぜ一本の松だけが生き残ったのか」（創英社）

「いなしの智恵～日本社会は「自然と寄り添い」発展する」（ベスト新書）

【出演番組】 TBS「サンデーモーニング」コメンテーター

【受賞歴】

東京農業大学「造園大賞」／日本造園学会「日本造園学会賞」／日本造園修景協会「下山奨励賞」／
佐藤国際交流賞／国土交通大臣表彰／黄綬褒章

事前申込不要、学生のみならずも歓迎いたします。ぜひご参加ください。

お問い合わせは、**総合研究所**（03-5477-2565／kenkyuka@nodai.ac.jp）まで。